

■会ができるまでの経緯

- ・ 2018年5月5日 「幸田親善人形友の会」総会で設立準備会の趣意書が承認された。
- ・ 2018年9月 「答礼人形ミス愛知里帰り展」報告書に趣意書を掲載し、具体的活動として提案。
- ・ 2019年5月12日 第1回準備会25名の賛同者を得て開催。（7回の準備会を重ね設立総会案を作成）
- ・ 2019年7月7日 会員募集用A4版カラー刷りリーフレット完成。
- ・ 2020年11月22日 最終準備会第8回で総会案を決定。11月29日総会実施を決め、準備会を解散。
- ・ **2020年11月29日 「青い目の人形・あいちの会」設立総会**

名古屋・栄 中統奨学館ビル4F大会議室 13:30～15:00
コロナ感染拡大防止のため、記念コンサート和楽器で綴る朗読劇「人形物語」を延期して、入場も制限し記念講演だけ実施した。参加者約40名、入会登録者74名で成立。総会で会則、役員を決めました。

★記念講演 「福沢諭吉から渋沢栄一へーその文明観の比較からー」
講師 当会副会長 深草正博 皇学館大学特命教授（右写真）



■関係者からの祝辞

★ 交流創始者シドニー・ギュリック氏の孫に当たるデニー・ギュリック氏

My wife and I are very pleased to hear about the Aichi Friendship Doll Society. Not only is it wonderful to have a society that celebrates these special friendship dolls, but it is important for all of us to promote friendship, good will and peace throughout the world. My wife and I would love to meet with the Aichi Friendship Doll Society when we are able to visit Japan again. In the meanwhile, if there is anything we can do to support or assist the Aichi Friendship Doll Society, please let us know.

Arigato gozaimasu,

December 2020

Denny Gulick

（大意） この会の設立はこれらの人形を讃え祝うだけでなく、世界中に友好・親善・平和を推進する重要な役割を持っている。私たち夫婦は来日の折には、会員の方々にぜひ会いたい。会の活動を支援するためにやれることがあれば、ぜひ知らせて下さい。会の設立を心から喜んでます。



2020/11/29 設立総会会場 「新・旧青い目の人形」たち、「ミス愛知」（答礼人形写真）も展示された。

★ 愛知県教育委員会義務教育課・山上高弘氏

「青い目の人形・あいちの会」が多くの皆様の賛同を得て設立されましたこと、ここに心よりお祝い申し上げます。また、成田会長のもと活動をスタートされましたことお喜び申し上げます。設立総会には、オブザーバーとして参加させていただきました。「青い目の人形」を末永く保存して、親善人形の歴史を少しでも多くの方に知って頂きたいという皆様の熱い思いを感じました。同時に、90年の年月を越えて当時の「フレンドシップドール」を交わした方々の友情を想像すると胸が熱くなりました。縁あって、私も田原にある「マーシャル・セントラル」を手にする機会がありましたが、このように各地にあることや、答礼人形「ミス愛知」についてまで知ることはなく

大変勉強になりました。コロナ禍ということで、運営された皆様におかれましては、御苦労が多かったことと存じます。本会が今後ますます発展されますことを御祈念申し上げます。

★ 会場等多大な応援を頂いた一般財団法人・上山奨学財団理事長 上山伸治氏

「青い目の人形あいちの会」設立真におめでとうございます。

90年以上前に平和を願う心から始まったこの人形交流は残念ながら日米の戦争を避けることはできませんでしたが、戦後平和国家を目指し戦争を放棄するという日本の戦後の歴史を見てきた青い目の人形たちが更なる平和を実現するため、その活躍の場を与えられたことは大変喜ばしいことだと思います。会の発足には多大な困難が有ったことを聞き及んでいます、ご尽力された関係者の方々も今日を迎え、ほっとされているのではないかとご推察します。発足後色々困難もあろうかと思いますが、本当に意味のあるこのような活動が世代を超え末永く続いていくことを切に願っております。



会場には人形交流の歴史などを説明するパネルも展示されました。

■ 2020年11月29日総会で承認された会則

- 第1条（名称及び所在地）本会は「青い目の人形・あいちの会」と称し、事務局所在地を中統奨学館ビル内（〒460-0008 名古屋市中区栄4丁目16番29号）に置く。
- 第2条（目的及び活動）本会は1927年アメリカより愛知県に贈られた親善人形（通称「青い目の人形」）と愛知県よりアメリカに贈られた答礼人形についての意義を顕彰し、相互の親善・友好を深め、ひいては世界の平和に寄与するために次の諸活動を継続的に行う。
- 1 各種文化・教育活動を通じて親善・友好・平和に寄与する人材を育てる。
 - 2 これらの人形の研究、調査、保全、活用について推進する。
 - 3 これらの人形を所蔵する各地と連携をとり、交流を計る。
 - 4 その他本会の目的に適う各種事業を行う。
- 第3条（会員）本会は国籍・年齢を問わず、目的に賛同し次の年会費を納入する個人、法人を以って構成する。入・退会は随時できるが、年会費は個人会員1,000円（1口）、法人会員3,000円（1口）とし、年単位（4月～翌年3月）とする。
- 第4条（役員）会長1名、副会長2名、会計1名、会計監査1名、事務局員若干名の役員を置く。任期は2年とする。ただし再任を妨げない。会長は総会の承認を経て、顧問を置くことが出来る。また、会に準ずる活動であれば、会長は副会長と合議し、第5条で定める総会、役員会に先んじて実施し、のち総会に報告し承認を得る。
- 第5条（総会・役員会）総会は本会の議決機関であり、原則として年1回開催する。役員選出、会計報告、活動報告、会則改正等必要な事案を審議・承認をする。役員会は必要に応じ会長が召集する。原則として総会前に開催し、総会案など検討する。
- 附則 この会則は2020年（令和2年）11月29日から施行する。

■ 今後の活動

100周年を目指しギュリック・渋沢栄一の平和・人道主義の顕彰と持続

- 1 人形所蔵校へのアプローチ（県教育委員会義務教育課との連携）
- 2 人形の調査・管理維持・活用についての具体的活動
- 3 会報・パンフ・チラシ作成委員会を編成（活動記録と編集）
- 4 諸行事の実施については、実行委員会を担当者で編成
- 5 愛知県の各地区に小グループの活動組織の編成



（人形交流に貢献した渋沢栄一の新札）

- 伝言板 1 本年度会費未納入の方（別紙を同封してあります）は下記の口座まで早めにお振込み下さい。できれば応援のカンパもお願いします。納入者で領収書が必要な方はお知らせ下さい。
- 2 来年度（2021.4～2022.3）の会費納入は総会時（5月中旬予定）に直接会計までお支払い下さい。
 - 3 会報への投稿は会員の方なら自由にできます。また会報編集委員を募集しています。お知らせ下さい。
 - 4 友人・知人等への会員募集のご協力をお願いします。
 - 5 上記「今後の活動」の具体的活動計画を検討中です。ぜひご意見・ご提案を裏表紙の連絡先までお寄せ下さい。

■ 会費/寄付金等振込先

「ゆうちょ銀行」店名二〇八（ニゼロハチ）
店番 208 普通預金・口座番号 0619210
名義アオイメノニンギョウ アイチノカイ

共に活動しませんか！ 随時会員募集をしています。

（連絡先/会員申込先 444-0115 愛知県額田郡幸田町荻裾田 67 成田 重忠 ☎ 0564-62-0185 ✉ longyan40@yahoo.co.jp）

~~~~~（ 切 り 取 り 線 ）~~~~~

## 入会申込書

「青い目の人形・あいちの会」に会員として登録します。

★ A・Bどちらかを○で囲み、年会費口数をお書き下さい。

A 個人会員（一口1,000円）（ ）口

B 法人会員（一口3,000円）（ ）口

氏名 \_\_\_\_\_

住所 〒 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_（できればメール）